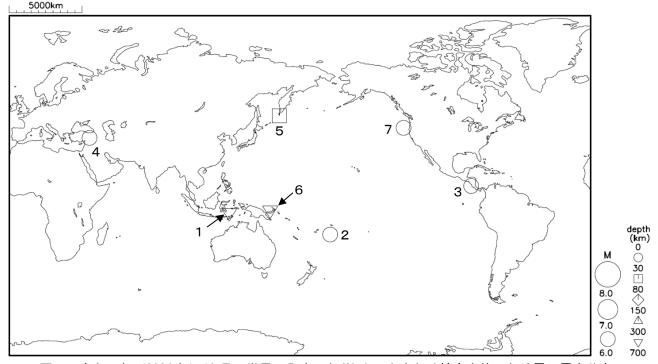
世界の主な地震

令和6年(2024年)10月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地 震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。



令和6年(2024年)10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布 図 1 令和6年(2024年)10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Μj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠 地
1	10月01日18時28分	S 5° 58.9′	E124° 53.9′	576			6. 1	バンダ海			
2	10月02日05時05分	\$19° 17.3′	W173° 0.0′	10			6. 6	トンガ諸島			
3	10月13日02時43分	N10° 29.2′	W 86° 10.2′	16			6. 2	コスタリカ沖			
4	10月16日16時46分	N38° 18.5′	E 38° 49.5′	10			6. 0 _G	トルコ	負傷者約200人		
5	10月23日23時38分	N49° 24.0′	E155° 41.8′	49			6. 2	千島列島			
6	10月30日21時18分	S 4° 27.0′	E150° 5.2′	521			6. 0	パプアニューギニア、ニューブリテン			
7	10月31日05時15分	N43° 32.6′	W127° 47.9′	10			6. 0	米国、オレゴン州沖			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの"Search Earthquake Catalog"
- (https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/) による (2024年11月5日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付 きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMT による。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2024
- 年11月5日現在)による。 ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。 ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html) 参照。 ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

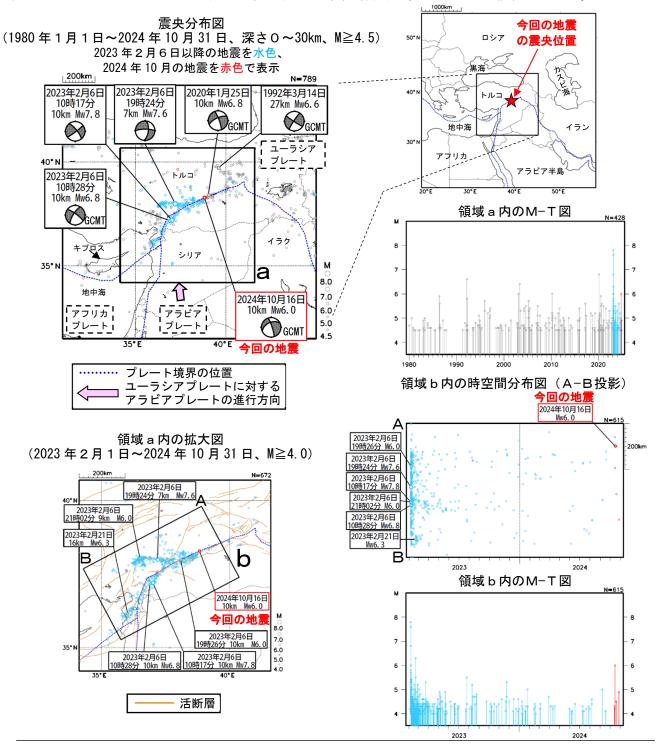
10月16日 トルコの地震

2024年10月16日16時46分(日本時間、以下同じ)にトルコの深さ10kmでMw6.0 (MwはGlobal CMT によるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(Global CMT による)は北北 東-南南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

この地震により、負傷者約 200 人などの被害が生じた(2024 年 10 月 17 日現在)。

今回の地震の震央付近(領域b)では、2023年2月6日にMw7.8の地震及びMw7.6の地震が発生し、死 者 59,259 人などの被害が生じた。今回の地震は、2023 年2月6日からの主な地震活動域の北東側で発生 した。

今回の地震の震央付近は、ユーラシアプレートとアラビアプレートの境界に位置する地域である。1980 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 a)では、M6.0以上の地震が時々発生している。2020 年1月25日にはMw6.8の地震が発生し、死者41人、負傷者約1,600人などの被害が生じた。



[※]震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2024年11月5日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMw は、2023年2月6日10時17分の地震及び同日19時24分の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2024年10月17日現在)による。プレート境界の位置はBird(2003)*1、活断層はStyron and Pagani(2020)*2より引用。
***参考文献 Bird、P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, Geochemistry Geophysics Geosystems, 4(3), 1027,

気象庁作成

doi:10.1029/2001GC000252. Styron, R. and Pagani, M. (2020) The GEM Global Active Faults Database. Earthquake Spectra, 36(1), pp. 160-180, doi:10.1177/8755293020944182.